

# RSC-MT4H

## ファームウェアバージョンアップ手順書

明京電機株式会社  
2019/1/21作成

弊社スケジューラーTIME BOOT mini [RSC-MT4H]を平素ご利用いただき、誠にありがとうございます。

「fuputy.exe」を使用してファームウェアをバージョンアップすることをご希望なお客様は以下の手順で実施してください。

**注意:書換後ダウングレードを行うことはできません。特に動作に問題がない場合は現状のままご使用ください。**

### 《バージョンアップの前に》

- ・ファームウェアは「1.31E.180605」にバージョンアップされます。  
年間スケジュールに使用するカレンダーは「2018年1月～2027年12月」に対応しています。

#### 【お知らせ】

2018年に作成されたデータのため、2020年のオリンピック、また令和への改元に伴う『祝日の移動』に対応しておりません。

- ・2020年以降も、「2/23:天皇誕生日」が平日になっています。
- ・2019年以降も、「12/23」が祝日になっています。
- ・2020年7月、正しくは「7/20:平日 7/23,24:祝日」ですが、そのようになっています。
- ・2020年8月、正しくは「8/10:祝日 8/11:平日」ですが、そのようになっています。
- ・2020年10月、正しくは「10/12:平日」ですが、そのようになっています。
- ・2026年9月22日が「国民の祝日」になりますが、祝日になっていません。

- ・バージョンアップ実行中に、電源状態が変化する場合があります。

**接続したデバイスの電源をOFFにするかコンセントを抜いた状態でバージョンアップを実行してください。**

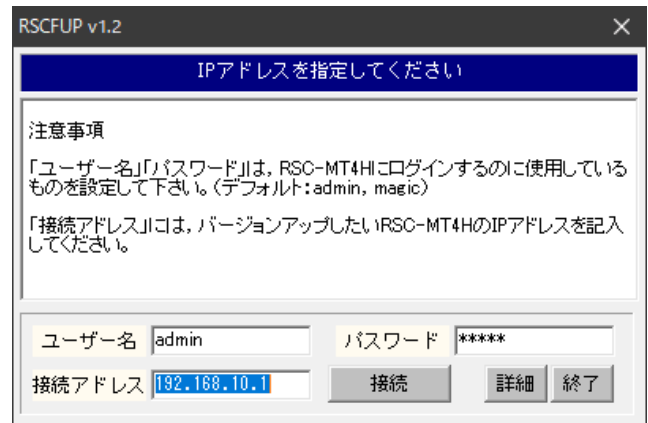
### 《手順》

- (1) <http://www.meikyo.co.jp/archive/>の「アップデート(ファームウェア&ソフトウェア)」で、ご使用の機種名を探し、ファイルをダウンロードしてください。
- (2) ダウンロードしたzipファイル[RSCMT4H\_VUP\_20181004.zip]を解凍してください。

- (3) rcupx.exeを実行してください。  
(WindowsのPC保護機能が働く場合があります。その場合、「詳細情報」→「実行」とクリックしてください。)

- (4) 「接続アドレス」に、RSC-MT4HのIPアドレスを指定してください。

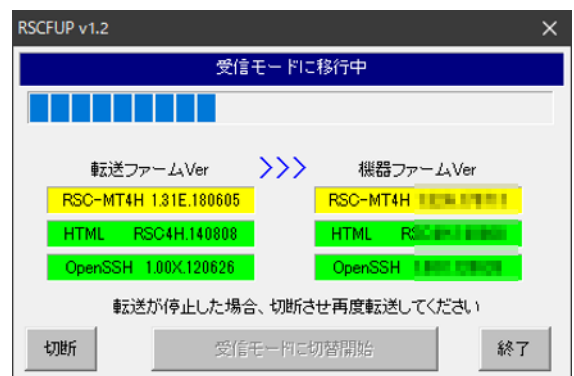
- (5) 「接続」をクリックします。



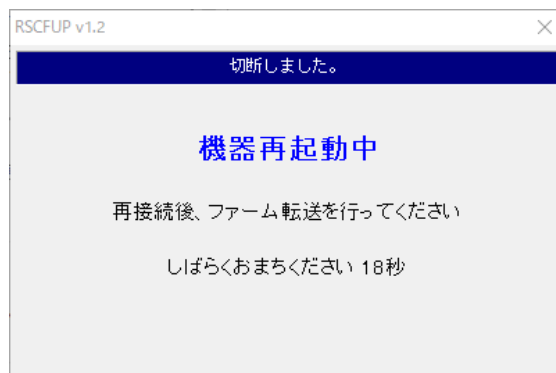
- (6) 左側に今から書き込むFW, HTML, SSHのバージョン、右側に現状のバージョンが表示されます。  
(黄色部分が書き換わる部分、緑色部分は同じバージョンを指します)  
「受信モードに切替開始」をクリックしてください。



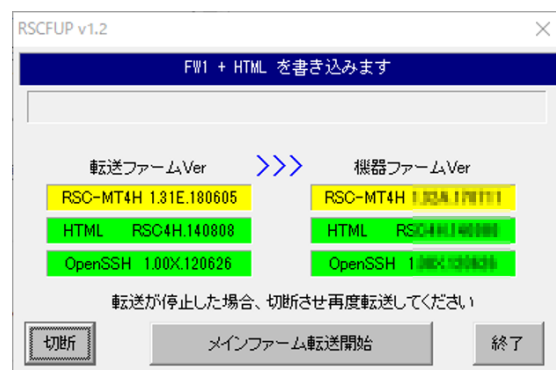
- (7) 「受信モードに移行中」と表示されます。



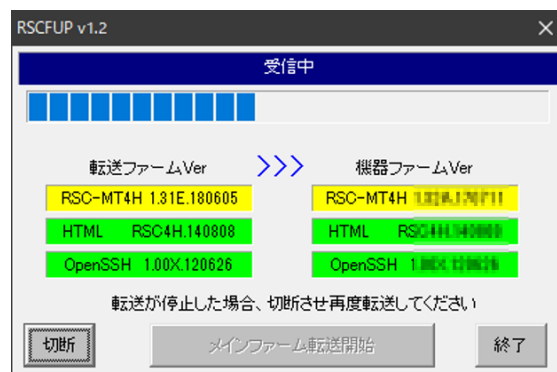
(8) ここで自動的に機器が再起動されます。



(9) 「FW1+HTMLを書き込みます」の画面になります。  
「メインファーム転送開始」をクリックしてください。



(10) データを転送している間、「受信中」の画面になります。



(11) データ転送が終了し、ファームウェアのバージョンアップが完了すると、右の画面が表示されます。



以上